お守り札の祭り方　中風寺

◎中風寺伝来の中風除け祈祷札の、御取り扱いの方法を申し上げます。

◎お守り札は寝室の鴨居か柱、出来ましたら皆様の一番長く居られる場所《寝室等》に南向けにしてお祭り下さい。お札をお祭りされる前に《お守り札の【中】の字の真ん中を貴方様の数え年の数だけ軽く指で叩いて下さい。》

◎中風病人平癒の加持布【御本尊様の布地】は特別祈祷の方のみにお送り致しますので、肌着等に縫い付けてお使い下さい。洗濯して頂いても差し支えありません。

◎肌守りは、布袋等に入れて身につけて下さい。

◎中風除けの御祈祷をお受けになって一年たてば忘れずに、御祈祷をお申し込み下さいませ。参拝できない場合は【お手紙か電話・ファクス】にてお申し出下さい。

◎一年たって古くなったお札は【木札・肌守り】と共にかまどの火に納めて下さい。しかし、出来ましたら御参拝の時に持参して頂いて又、新しいお札をお受け下さいませ。お護摩の火に納めます。

◎朝夕のお勤めは、御宗旨の作法で結構ですが、その時に中風寺の御本尊【薬師如来さま】の御真言を共にお唱えして下さい。

※　おん　ころころ　せんだり　まとうぎ　そわか　二十一反(ペン)

◎中風寺は中風除け薬師如来さまを御本尊とする壱千有余年の歴史を持つ日本に唯一ヶ所の中風封じの御祈祷を行うお寺であります。中風の病に罹らぬよう皆様お揃いでお参り下さいませ。

中風除け薬師如来さまの御詠歌

あしこしも　たたぬ　ふじゅうの　みなりしも　たすけたまえる　中風よけ寺

切り取り線

御祈祷申込書

〒六〇一－〇七六三
京都府南丹市美山町豊郷

日本一ヶ所中風除薬師　中風寺

電話番号　〇七七一－七六－〇〇一三番
ファクス番号　〇七七一－七六－〇八二二番

郵便番号	

住所 お守り札の送り先です。		
姓名		年令(数え年) 歳
ふりがな		

中風に罹らぬ中風除け祈祷→　個人　一、五〇〇円以上也
団体　一、三〇〇円以上也

中風病人平癒の御祈祷　――→　二、五〇〇円以上也

中風寺御中

◎このパンフレット御入用の節は入用数をお知らせ下さい。スグにお送り致します。又、住所等はハッキリと書いてください。お札が届かない場合が御座います。尚、同居されている場合は(誰々方)と忘れないように御記入下さいませ。